

年 月 日

岐阜大学医学部附属病院で造影 CT 検査を受けられた患者さんへ

「造影 CT 検査における、造影剤注入後生理食塩水持続注入が与える造影剤体内動態の変化および CT 画像への影響に関する研究

岐阜大学放射線科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日の間に、当院において、造影 CT 検査を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日 ~ 2026 年 3 月 31 日

研究目的・利用方法：

造影 CT において、造影剤投与直後に生理食塩水を持続注入することは、造影 CT 動脈相撮像や心臓 CT では既に臨床に導入されています。一方で、これ以外の造影 CT 検査では、生理食塩水持続注入の有用性に関する報告が乏しく、臨床においてはあまり行われていません。本研究では、造影 CT 検査における造影剤投与後生理食塩水持続注入が CT 画像に与える影響の有無とそのメリットを明らかにすることを目的とします。

研究に用いる試料・情報の項目：

以下の項目について、診療録からデータを取得致します

研究対象者背景：年齢、性別、現病歴、既往歴

一般身体所見：身長、体重、BMI

また、以下の項目について画像データより取得します。

画像から得られる定量データ：CT 値、ノイズ、信号対雑音比

放射線科医による定性評価データ：画質、臓器視認性など

予定日：2023.10.1

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 放射線科

氏名：加賀 徹郎

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 放射線科

電話番号：058-230-6437

氏名：加賀 徹郎

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp